

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

7月 8日(火)・11日(金) かがくのとも6月号「オオコウモリのにぎやかなよる」

### テーマ設定の理由

コウモリについて関心を持ち、身体で表現をしたり、段ボールなどで制作をしながら、オオコウモリの生態を知っていく

### 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・鉄棒、巧技台、段ボール、画用紙、ガムテープ

### 探究活動の実践・子どもの姿・振り返り



絵本を見て、オオコウモリがどんな生活をしているのか？を知ることができました。オオコウモリのおしっこの仕方が気になっていました。



子どもたちから「先生鉄棒出して！」と鉄棒を準備すると、オオコウモリなりきっていました。



「これ、おしっこのポーズ」と言って、絵本に出てきたままのポーズを見せていました。また、逆さになったままでおしっこをしたら、汚れて大変！どうやってしてるんだろうと疑問に思う姿も見られました。



鉄棒を終えてからも絵本を見てると、オオコウモリが作りたいという声上がり、クラスに置いてあるダンボールで作り始めていました。



オオコウモリの形にこだわり、乗って遊べるように、硬めのダンボールで補強していました。



オオコウモリのお面が完成！

オオコウモリに興味を持ったことで「うんちはどうやってするの？」などの疑問がでたり、休みの日に沖縄に旅行に行った子が「オオコウモリの写真、撮ってきたよ」と言ってクラスみんなに見せたりしていました。また、「オオコウモリを実際に見に行きたい」と話になり、みんなで動物園に行く計画を子どもたちで立てているほど、盛り上がっていました。

**オオコウモリについて気になることがあったので、作者の方に質問をしました。**

**作者の伊澤雅子さんからの手紙です。**

としまみつばちほいくえん さくらくみのみなさんへ

コウモリの絵本をよんでくれてありがとう。

そして、しつもんも考えてくれてうれしいです。

**1. うんちはどうやってするの？**

おしっこと同じように、手でぶら下がって、上下はんたいになってしまいます。うんちは、いぬやねこのうんちのようなかたまりじゃなくて、べちゃっとしたものです。

**2. おはなをどうやってまると食べるの？**

オオコウモリがたべるのは、チューリップやひまわりのようなお花ではなく、木にさいているお花です。さくら、イジユ、ふくぎなどの 小さなお花はくちの中に入れて、くだものようにぎゅっとしぼって、みつだけので、しぼったあとかすははきだします。おおきなお花は、長い舌を花の中に入れて、みつだけなめたりします。

**3. どうぶつえんのこうもりはなにをたべているの？やさい？バナナ？**

はい、バナナ、パパイヤ、パイナップル、みかん、ぶどうなどのくだものや、ニンジン、トマト、とうもろこしなどのやさいも食べます。好きなものはコウモリによってちがいます。でも、コウモリたちは野生のしょくぶつが好きなので、ガジュマルやふくぎ、モモタマナなどの実やガジュマル、シマグワの葉っぱなどをとってきてあげると喜びます。

**4. どうしてみを、ジュースだけなので、ぜんぶたべないの？**

ちょっとむずかしいかもしれないですが、コウモリはとりではなくて、ほにゅうるいという仲間です。イヌとか、ネコとか、キリンとかパンダとかコアラとか、ライオンとかみんなほにゅうるいです。ほにゅうるいはみんなじめんを歩いたり、木にのぼったりしますが、空をとべるのはコウモリだけです。とぶためにはからだを軽くしないとけません。コウモリのからだにはそのための工夫がいろいろあります。そのうちのひとつが、食べ方です。まるごと食べたみからえいようをとって、のこりかすをうんちで出すと、うんちをするまでからだがおもくなります。それよりも、えいようのあるジュースだけ飲んで、うんちで出てしまうようなものは先に捨ててしまった方がいいのです。（わかるかな？）

ほかにも質問があったら、またおてがみくださいね。